

「心理的特性」と「避難行動」

「これくらいの雨なら大丈夫だろう」、
「周りがまだ避難していないから避難しない」ではなく、
『**周りに声をかけて避難する**』

人間は、自分が危機的状況にあっても避難行動を取れない場合があります。

その要因の一つは、危険や脅威を軽視したり、事態を楽観視したり、自分だけは大丈夫と錯覚するような心理状態になるからです。

この心理状態は誰もがなりうる可能性があります。自分の命や、大切な家族の命を守るために、この心理的特性を理解し、適切な避難行動を取りましょう。

広島市避難誘導アプリ

避難所へGo!

ご利用は無料

広島市避難誘導アプリ「避難所へGo!」は、災害が発生する前に適切な避難行動を行っていただくための防災アプリです。避難指示などの緊急情報はもちろん、所在地の危険度や、最寄りの避難所へのルートを確認できます。

最寄りの避難所への最短ルートがわかる

道を外れても再検索して表示

土砂災害警戒区域等のハザードマップが確認できる

QRコードからアクセス

広島市 避難所へGo!

広島市ホームページ

Android/Android標準0.0.0以降 iOS/iOS 10.0以降

Hiroshima City Disaster Recovery Information

避難情報の発令区分 市が発令する避難情報と、気象庁が発表する防災気象情報は5段階の「警戒レベル」で発令されます。それぞれレベルに応じた避難行動を確認しておきましょう。

警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
早期注意情報	大雨注意報 洪水注意報	危険な場所から高齢者等は避難!	危険な場所から全員避難!	命の危険直ちに安全確保!
		高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保

災害への心構えを高める

危険な区域、避難場所、避難経路の確認

避難に時間がかかる人は避難!

非常持ち出し品を持ってすぐに避難!

立退き避難が危険な場合は少しでも安全な行動を!

公的避難所 (市が開設する避難所)

災害に適合する指定緊急避難場所を開設 (原則、小学校区に1か所開設)

避難場所を順次開設

避難所での新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

- 非常持ち出し品にマスク・消毒液などを追加し、避難所では咳エチケットの徹底、手洗いを頻繁にしましょう。
- 避難所の過密状態を防ぐため、可能な人は安全な場所にある親戚・知人宅への避難を事前に検討しましょう。

地震が発生した時に気をつけること。

- ①まず身の安全を
- ②揺れがおさまったら火の始末
- ③出口を確保
- ④すばやく消火
- ⑤ガラスに注意
- ⑥あわてて外に出ない
- ⑦落下物等に注意
- ⑧協力し合う
- ⑨声を掛け合う
- ⑩正しい情報を入手

防災の心得

1. 自らの命は自分で守る

適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状態により異なります。緊急時には、避難情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難しましょう。

2. 非常持ち出し品を準備する

緊急に避難しなければならない場合に備えて、避難時に持ち出す最低限のものはリュックに入れて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

- 携帯電話
- 非常食
- 水
- 電池
- 衣類
- 生活用品
- 常備薬
- 雨具
- 現金 など

3. 早めに避難する

浸水してからの立ち退き避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難を開始しましょう。

4. 隣近所に声をかける

避難する際には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心掛けましょう。

【市防災情報メール登録方法】

登録を希望される方は、配信を希望する携帯電話、またはパソコンから登録用メールアドレスに**空メール(件名や本文のない電子メール)**を送ってください。しばらくして、返信メールが届きますので、本文に記載されている登録用ホームページに接続して、案内に従って登録してください。

※迷惑メール防止機能を設定している場合

広島市防災情報メールは、info@k-bousai.city.hiroshima.jpから登録用返信メールが配信されます。登録の際には、空メールを送る前にinfo@k-bousai.city.hiroshima.jpからの返信メールを受信できるよう、あらかじめ設定しておいてください。

登録用メールアドレス

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp



携帯電話、スマートフォンは左のコードをご利用ください。